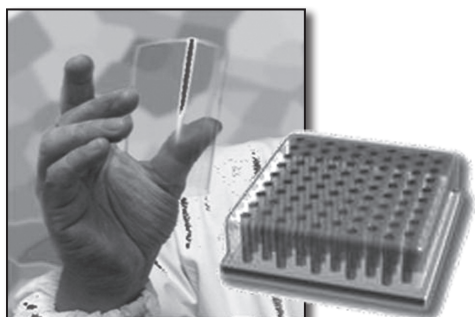


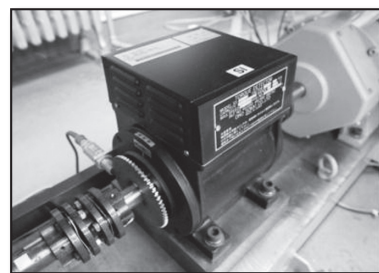
令和8年度

イノベーションを創出できる実践的技術者の育成

専攻科学生募集要項



新機能材料工学コース



環境エネルギー工学コース

総合システム工学専攻



医療福祉機器開発工学コース

区 分	願 書 受 付 期 間	検 査 日	合 格 発 表 日
推 薦 選 抜	令和7年5月13日(火) ～5月15日(木)	令和7年5月24日(土)	令和7年5月29日(木)
学 力 選 抜	令和7年6月2日(月) ～6月4日(水)	令和7年6月14日(土)	令和7年6月19日(木)



独立行政法人 国立高等専門学校機構

沼津工業高等専門学校

www.numazu-ct.ac.jp

目 次

専攻科の目的	i
専攻科の概要	i
アドミッション・ポリシー	i
先端融合テクノロジー連携 教育プログラム	ii

学生募集要項

I 募集人員	1
II 選抜方法	1
III 推薦選抜	1
1 出願資格	1
2 推薦基準	1
3 入学願書受付	1
4 出願手続	2
5 判定方法	3
6 選抜日時及び会場	3
7 合格者発表	3
IV 学力選抜	3
1 出願資格	3
2 入学願書受付	4
3 出願手続	4
4 判定方法	5
5 選抜日時及び会場	5
6 合格者発表	5
V 入学手続	6
VI 入学時に必要な経費	6
VII 学生寮について	6
VIII 障害等を理由に合理的配慮の 提供を希望する者の出願	6
IX その他の注意事項	6

添付の出願書類

- ・ 専攻科入学願書
- ・ 写真票・受験票
- ・ 専攻科自己申告書
- ・ 推薦書
- ・ TOEICスコア報告書
- ・ 入学検定料振込用紙

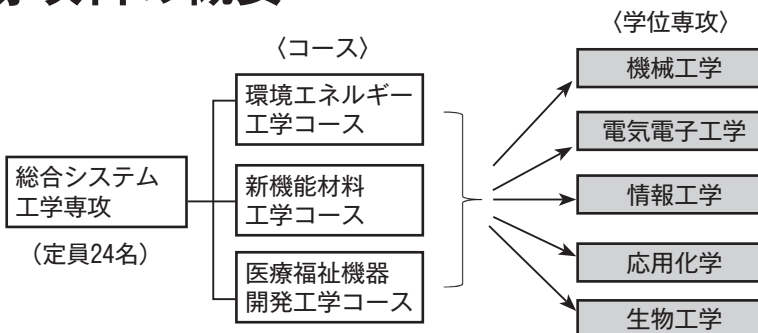
専攻科の目的

本専攻科は、高等専門学校における成果をふまえ、研究指導を通じた工学に関する深い専門性をもとに、創造的な知性と視野の広い豊かな人間性を備えた技術者を育成するとともに、産業社会との学術的な協力を基礎に教育研究を行い、もって、地域社会の産業と文化の進展に寄与することを目的としています。

専攻科の概要

本専攻科は、1専攻3コースで構成され、修業年限は2年間です。

コースには、環境エネルギー工学コース、新機能材料工学コース、医療福祉機器開発工学コースがあり、全体の入学定員は24名です。



教育課程編成方針の下、コースごとにコース専門科目が編成され、実施されています。

(1) 環境エネルギー工学コース

機械工学、電気電子工学、応用物質工学、情報工学などの工学分野を融合複合した、環境と新エネルギー、エネルギー変換工学及びエネルギー応用工学を中心に深く学修します。

(2) 新機能材料工学コース

機械工学、電気電子工学及び応用物質工学分野を支える基盤材料として、金属、セラミックス・炭素材料、高分子、生物材料の構造や物性、材料設計作成法について包括的に学修します。

(3) 医療福祉機器開発工学コース

機械工学、電気電子工学、情報工学などの工学分野並びに解剖生理学、生体医用工学など医工学分野を融合複合した、医用機器工学、福祉機器工学などを中心に深く学修します。

アドミッション・ポリシー

以下の意欲、学力及び経験を有する者を、推薦選抜においては、個人面接、自己申告書、成績証明書等により、学力選抜においては、学力検査、個人面接、自己申告書、成績証明書等により確認し、受け入れる。

1. 広い視野と深い専門性を身につけて、社会の発展、公衆の福祉に寄与する意欲を有する。
2. 工学教育を受けるために必要な数学、自然科学及び英語の学力を有する。
3. 基礎的な工学について、一定の指導と訓練を受け、実践した経験を有する。

学力の三要素（受け入れる学生に求める学習成果）との対応関係は以下に示すとおりである。

「知識・技能」 1、2、3

「思考力・判断力・表現力」 1、2

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」 1、3

注) 専攻科 総合システム工学専攻の詳細は下記のウェブサイトを参照してください。

URL : <https://www.numazu-ct.ac.jp/department/a/>



先端融合テクノロジー連携教育プログラム

【概 要】

先端融合テクノロジー連携教育プログラムは、豊橋技術科学大学（以下「大学」という。）と本校専攻科が強みをもつ教育資源を有効活用しつつ、卒業後、地域等の社会で活躍することができる分野横断型の実践的技術者を育成することを目的とし、大学と本校専攻科とそれぞれ連携・協力して実施するものです。

連携教育プログラム履修者は、大学と本校専攻科の双方に在籍し、それぞれの課程を修了することにより、大学卒業証書（学士の学位記）並びに本校専攻科修了証書が交付されます。

技術科学への探究心と未来を拓く技術を創造する熱意があり、知的好奇心が旺盛で専門分野の優れた知識・技術を有し、主体的・自律的・積極的に学ぶ姿勢があり、将来、地域社会で活躍することができる分野横断型の実践的技術者を目指す人物を求めます。

このために、「技術科学への関心・意欲・適性」、「専門分野の知識・技術」、「幅広い一般教養」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」ならびに「分野横断型の実践的研究計画」を重点的に評価します。

※課程のアドミSSION・ポリシーなどの詳細は豊橋技術科学大学のウェブサイトを参照してください。なお、このプログラムの学生は日本技術者教育認定機構の認定プログラム修了生にはなりません。

【沼津高専専攻科から出願可能な学部、課程、募集人員】

学 部	課 程	募集人員
工学部	機械工学課程	若干名
	電気・電子情報工学課程	若干名
	情報・知能工学課程	若干名
	応用化学・生命工学課程	若干名
	建築・都市システム工学課程	若干名

【諸経費】 ※豊橋技術科学大学への納入となります。

（１）入学料 …………… 141,000 円（半額免除） 入学手続き時に納入

（２）授業料 1 年目（年額）…………… 267,900 円（半額免除）

授業料 2 年目（年額）…………… 535,800 円

半期分を金融機関に開設した口座から年 2 回に分けて口座振替方式により納入。

※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

（３）その他保険、教科書代等

〔注〕上記入学料、授業料 1 年目（年額）については、半額免除適用後の額です。

なお、今後改定される場合がありますので、御了承ください。

令和8年度

沼津工業高等専門学校専攻科学生募集要項

I 募集人員

総合システム工学専攻 24名
環境エネルギー工学コース
新機能材料工学コース
医療福祉機器開発工学コース

II 選抜方法

これまでの学習成果、自己申告書、試験、面接、TOEICスコアによって確認します。
入学者の選抜は、推薦選抜と学力選抜による二つの方法で行います。
なお、入学定員に満たない場合は、第2次募集を実施することがあります。実施する場合は、本校ウェブサイト等に掲載します。

III 推薦選抜

1. 出願資格

高等専門学校を令和8年3月に卒業見込みの者であって、推薦基準に基づき在学する学校長の推薦を得た者

2. 推薦基準

- (1) 学業成績及び人物が優れていると認められる者
- (2) 本専攻科を第一志望とする者

3. 入学願書受付

期 間	令和7年5月13日（火）～令和7年5月15日（木） 郵送の場合も令和7年5月15日（木）午後4時30分までに必着のこと。
時 間	午前9時～午後4時30分
場 所	沼津市大岡3600（〒410-8501） 沼津工業高等専門学校 学生課入試・国際交流係

4. 出願手続

- (1) 出願は、次に掲げる提出書類を「本校学生課入試・国際交流係」宛に提出してください。

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に専攻科出願書類在中と朱書きしてください。

- (2) 提出書類

入学願書	本校所定の用紙に、本人が記入すること。 志望コースは第三志望まで希望できる。
写真票	本校所定の用紙に、写真を貼付すること。 貼付する写真は、出願時前3か月以内に撮影した上半身・正面向・脱帽・無背景のもの。写真の大きさは縦5cm×横4.5cm。 写真裏面に第一志望コースと氏名を記入すること。
受験票	本校所定の用紙に、本人が記入すること。
卒業(見込)証明書	出身学校長が作成したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は提出を要しない。
成績証明書	出身学校長が作成し厳封したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は提出を要しない。
自己申告書	本校のアドミッション・ポリシーに即して、所定の用紙に本人が直筆で記入すること。希望する指導教員がいる場合は、希望指導教員名も記入すること。
推薦書	本校所定の用紙に出身学校長が作成したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は、専攻科での指導を希望する教員が記入したものでも可とする。
検定料振込用紙	本校所定の用紙で検定料16,500円を金融機関窓口で振込のうえ、⑧願書添付用通知書を入学願書の裏に貼付すること。 ただし、ゆうちょ銀行からの振込については、添付の入学検定料振込用紙に書いてある注意点を参照すること。
受験票返信用封筒	封筒(長形3号)に本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、320円切手(特定記録料金を含む)を貼付したもの(願書を直接持参する場合は不要)。
その他	① 現に日本国に在住している外国人は、居住する市区町村長の交付する「住民票」を提出すること。 なお、住民票にマイナンバーが記載されている場合には、黒色(マジック等)で塗りつぶすこと。 ② 他教育プログラム(本校以外)からの受験者は、出身学校の学習内容(成績表、シラバス等)が確認できる資料を提出すること(様式随意)。 注) 令和7年5月7日(水)午後5時までに学生課入試・国際交流係へ問い合わせをすること。

- (3) 出願上の注意事項

提出書類の不備なものは受け付けません。提出書類に不正の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

- ・検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・検定料を重複で納付した場合

など、誤って納付された検定料は返還しますので、返還請求は本校学生課入試・国際交流係にお問い合わせください。

5. 判定方法

選抜は、成績証明書（70点満点）及び面接（30点満点）の総合判定によります。

個人面接は1人20分程度、自己申告書に基づいて行います。

なお、他教育プログラム（本校以外）からの受験者は、出身学校における学習内容についても質問します。

面接点が10点以下の者は、総得点に関わらず不合格とします。

6. 選抜日時及び会場

選 抜 日	時 間	選 抜	受験会場
令和7年5月24日（土）	9：00～9：20	受 付	沼津市大岡3600 沼津工業高等専門学校
	9：30～	面 接	

7. 合格者発表

令和7年5月29日（木）正午

本校学生玄関横の掲示板にて発表を行い、本校ウェブサイトに掲載するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

なお、電話による問い合わせには応じられません。

（注1）合格通知書に同封します「入学確約書」は令和7年6月5日（木）までに提出してください。豊橋技術科学大学との先端融合テクノロジー連携教育プログラムに出願する者についても同期限となります。

Ⅳ 学 力 選 抜

1. 出願資格

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者
- (2) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者又は令和8年3月に修了見込みの者のうち、学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができる者
- (3) 専門職大学の前期課程を修了した者又は令和8年3月に修了見込みの者
- (4) 短期大学を卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者
- (5) 専修学校の専門課程を修了した者又は令和8年3月に修了見込みの者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (6) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者又は令和8年3月までに修了見込みの者
- (7) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者又は令和8年3月までに修了見込みの者
- (8) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和8年3月までに修了見込みの者
- (9) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2. 入学願書受付

期 間	令和7年6月2日（月）～令和7年6月4日（水） 郵送の場合も令和7年6月4日（水）午後4時30分までに必着のこと。
時 間	午前9時～午後4時30分
場 所	沼津市大岡3600（〒410-8501） 沼津工業高等専門学校 学生課入試・国際交流係

3. 出願手続

- (1) 出願は、次に掲げる提出書類を「本校学生課入試・国際交流係」宛に提出してください。
 なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に専攻科出願書類在中と朱書きしてください。
- (2) 提出書類

入学願書	本校所定の用紙に、本人が記入すること。 志望コースは第三志望まで希望できる。
写真票	本校所定の用紙に、写真を貼付すること。 貼付する写真は、出願時前3か月以内に撮影した上半身・正面向・脱帽・無背景のもの。写真の大きさは縦5cm×横4.5cm。 写真裏面に第一志望コースと氏名を記入すること。
受験票	本校所定の用紙に、本人が記入すること。
卒業(見込)証明書	出身学校長又は学長が作成したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は提出を要しない。
成績証明書	出身学校長又は学長が作成し厳封したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は提出を要しない。
自己申告書	本校のアドミッション・ポリシーに即して、所定の用紙に本人が直筆で記入すること。希望する指導教員がいる場合は、希望指導教員名も記入すること。
TOEICスコア報告書	本校所定の用紙に、選抜日を基準に2年以内に取得した最高スコアを記入し、TOEIC公開テスト又はTOEIC IPテストの「Official Score Certificate（公式認定証）」又は「Score Report（個人成績表）」の原本を添えて提出すること。なお、TOEICスコアを提出しない場合または期限までに提出できない場合、出願は可能であるが、TOEICスコアを0点としたうえで合否判定する。
検定料振込用紙	本校所定の用紙で検定料16,500円を金融機関窓口で振込のうえ、⑧願書添付用通知書を入学願書の裏に貼付すること。 ただし、ゆうちょ銀行からの振込については、添付の入学検定料振込用紙に書いてある注意点を参照すること。
受験票及びTOEICスコア返信用封筒	封筒（長形3号）に本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、320円切手（特定記録料金を含む）を貼付したもの（願書を直接持参する場合は不要）。
その他	① 現に日本国に在住している外国人は、居住する市区町村長の交付する「住民票」を提出すること。 なお、住民票にマイナンバーが記載されている場合には、黒色（マジック等）で塗りつぶすこと。 ② 他教育プログラム（本校以外）からの受験者は、出身学校の学習内容（成績表、シラバス等）が確認できる資料を提出すること（様式随意）。 注 令和7年5月26日（月）午後5時までに学生課入試・国際交流係へ問い合わせをすること。

※TOEIC「Official Score Certificate（公式認定証）」又は「Score Report（個人成績表）」の原本は、願書受付時に返却、又は、受付後に返送します。

(3) 出願上の注意事項

提出書類の不備なものは受け付けません。提出書類に不正の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

- ・検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・検定料を重複で納付した場合

など、誤って納付された検定料は返還しますので、返還請求は本校学生課入試・国際交流係にお問い合わせください。

4. 判定方法

選抜は、学力検査（「数学」又は「物理」又は「化学」200点）、成績証明書（70点）、面接（30点）及びTOEICスコア（100点）の総合判定により行います。

学力検査

検 査 科 目		出 題 範 囲	配点
選 択	数 学	基礎数学（数と式の計算、方程式・不等式、関数とグラフ、指数関数・対数関数、三角関数、図形と式、場合の数、数列）、平面・空間ベクトル、微積分（多変数を含む）、微分方程式、応用数学（複素解析、ベクトル解析、フーリエ解析、ラプラス変換）、線形代数	200点
	物 理	力学、熱、波動、電磁気	200点
	化 学	分析化学、有機化学、化学工学、無機化学、物理化学、生物化学	200点

※ 学力検査の各科目間で、原則として、30点以上の平均点差が生じ、これが検査問題の難易差に基づくものと認められる場合には、得点調整を行うことがあります。

面接検査

個人面接は1人15分程度、自己申告書に基づいて行います。

なお、他教育プログラム（本校以外）からの受験者は、出身学校における学習内容についても質問します。

面接点が10点以下の者は、総得点に関わらず不合格とします。

5. 選抜日時及び会場

選 抜 日	時 間	検査科目等	受験会場
令和7年6月14日（土）	10：30～10：50	受 付	沼津市大岡3600 沼津工業高等専門学校
	11：10～12：10	学力検査	
	13：20～	面 接	

（注）学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に感染または新型コロナウイルス等による感染症に罹患している疑いがあり、学力選抜を受験することができなかった受験生には受験機会の確保のため、令和7年6月28日（土）に追試験を実施します。追試験による合格者数は若干名とする見込みです。（追試験を希望する場合、医療機関による証明等の提出が必要です。）

6. 合格者発表

令和7年6月19日（木）正午

本校学生玄関横の掲示板にて発表を行い、本校ウェブサイトに掲載するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

なお、電話による問い合わせには応じられません。

（注1）合格通知書に同封します「入学確約書」は令和7年10月24日（金）までに提出してください。
豊橋技術科学大学との先端融合テクノロジー連携教育プログラムに出願する者は「入学確約書」を令和7年6月25日（水）までに提出してください。

（注2）追試験を受けた志願者の合否結果の通知は、別途行います。

V 入学手続

入学確約書を提出した者には、別途通知します。

VI 入学時に必要な経費（参考）

費 目	金 額	備 考
入 学 料	84,600円	
授 業 料	117,300円（前期分）	年額 234,600円を 2 期に分けて分納。
そ の 他 の 諸 経 費	27,000円 程度	

- （注） 1. 納入金額は、規則等の改正により変更することがあります。この場合は入学手続きまでに連絡します。
いったん納入された入学料は返還しません。
2. 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
3. その他、教科書・教材費が別途必要になります。

VII 学生寮について

本校には、学内に学生寮があり、遠距離等で通学できない場合等の事情のある者は、選考のうえ入寮することができます。

VIII 障害等を理由に合理的配慮の提供を希望する者の出願

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課入試・国際交流係までご相談ください。

なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書受付開始の一週間前にあたる令和7年5月6日（火）を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

IX その他の注意事項

- 1 選抜日当日は、「受験票」を必ず携帯してください。
- 2 受験のための宿泊等は斡旋しないので、各自で手配してください。
- 3 入学願書提出後に、住所（郵便受取先）を変更したときは、直ちに、本校学生課入試・国際交流係に届け出てください。
- 4 入学志願者から提出された入学願書等に記載されている情報及び選抜に用いた成績・評価といたの入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - (1) 入学後の教育・指導
 - (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
 - (3) 奨学金申請の審査
 - (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- 5 本校に入学を志願する者で、原則としてその主たる家計支持者が令和7年度に災害救助法の適用があった地域に居住していて被災した場合には、申請により検定料が免除されます。免除申請を希望する場合は、事前に学生課入試・国際交流係へ連絡してください。
- 6 豊橋技術科学大学との先端融合テクノロジー連携教育プログラム出願手続きについて、詳細は豊橋技術科学大学の募集要項を確認してください。

専攻科入学願書

受験番号	※
------	---

志 望 コ ー ス 名	選 抜 区 分	推 薦 選 抜 ・ 学 力 選 抜 (該 当 区 分 に ○ 印)				
	第 一 志 望	工 学 コ ー ス				
	第 二 志 望	工 学 コ ー ス				
	第 三 志 望	工 学 コ ー ス				
志 願 者	先 端 融 合 テ ク ノ ロ ジ ー 連 携 教 育 プ ロ グ ラ ム 出 願 希 望			有 ・ 無		
	ふりがな		男 女	生 年 月 日	平 成 年 月 日 生	
	氏 名					
	ふりがな					
	現 住 所	〒 _____ 電話 〈 〉 -				
者	出 願 資 格 (最 終 学 歴)	平 成 年 月 卒 業 ・ 修 了 学 校 学 科 卒 業 見 込 ・ 修 了 見 込				
	学 歴 ・ 職 歴	自 平 成 ・ 令 和 年 月 日 至 平 成 ・ 令 和 年 月 日				
		自 平 成 ・ 令 和 年 月 日 至 平 成 ・ 令 和 年 月 日				
		自 平 成 ・ 令 和 年 月 日 至 平 成 ・ 令 和 年 月 日				
選 択 科 目	数 学 物 理 化 学 (受 験 希 望 科 目 に ○ 印)					
合 格 通 知 書 等 受 取 場 所	〒 _____ 電話 〈 〉 -					

1 ペン又はボールペン（黒）を使用し、志願者本人が記入してください。
2 第二、第三志望のない場合は斜線を引いてください。
3 学歴・職歴は高等専門学校または高等学校入学から記入してください。
4 選択科目は、学力選抜を志望する場合のみ、希望科目を○で囲んでください。
5 消せるボールペンは使用しないでください。
※印の欄は記入しないでください。

③願書添付用
通知書貼付

(ゆうちょ銀行の場合)
振込依頼書(お客さま控え)
の写し貼付

契
印

令和8年度
専攻科入学志願者 写真票
沼津工業高等専門学校

受験番号	※	
ふりがな		男・女
氏 名		
生年月日	平成 年 月 日生	
選択科目		
先端融合テクノロジー連携 教育プログラム出願希望	有 ・ 無	
写真貼付 (縦 5 cm × 横 4.5 cm) 裏面全体にのりをつけて 貼ること。 写真裏面に第一志望コース と氏名を記入すること。		

- 1 ※印の欄は、記入しないでください。
2 消せるボールペンは使用しないでください。

令和8年度
専攻科入学志願者 受験票
沼津工業高等専門学校

受験番号	※	
ふりがな		男・女
氏 名		
選択科目		
先端融合テクノロジー連携 教育プログラム出願希望	有 ・ 無	
推薦選抜検査時間割		
選 抜 日	時 間	選 抜
5月24日 (土)	9:30~	面 接
学力選抜検査時間割		
選 抜 日	時 間	検査科目等
6月14日 (土)	11:10~12:10 13:20~	学力検査 面 接
(注意)		
1 ※印の欄は、記入しないでください。 2 この受験票は、大切に保管し、 受験の際に必ず持参してください。 3 裏面の受験者心得をよく読んで ください。 4 消せるボールペンは使用しない でください。		

受験者心得

1. 受験者は、本票を常に携帯し、係員の指示に従ってください。
2. 学力検査においては、黒鉛筆・シャープペンシル・シャープペンシルの芯・消しゴム・鉛筆削り・時計（計時機能のみ）以外の使用は禁止します。
なお、時計についてはアラーム、ストップウォッチ機能の使用は認めません。
3. 手荷物は、係員の指示する場所に置いてください。
4. 面接室へは、受験票以外持ち込まないでください。
5. 受付時間 推薦 9：00～9：20
学力 10：30～10：50
6. 受験に関する問い合わせ先
沼津工業高等専門学校
学生課入試・国際交流係
電話 055-926-5962

令和8年度 沼津工業高等専門学校

専攻科自己申告書

受験番号	※	ふりがな 氏 名	
先端融合テクノロジー連携教育プログラム出願希望			有 ・ 無

※印の欄は記入しないでください。

[illegible][illegible]

(裏面に続く)

記入上の注意

- 1 ペンまたはボールペン（黒）を使用し、志願者本人が記入してください。
- 2 各項目について200～280字の範囲内で記入してください。
- 3 消せるボールペンは使用しないでください。

推薦書

令和 年 月 日

沼津工業高等専門学校長 殿

学 校 名

学 校 長 名

印

記載責任者名

印

下記の者は、学業成績、人物ともに優れており、貴校の専攻科入学にふさわしい者と認め、推薦いたします。

記

(ふりがな)
志 願 者 氏 名

生 年 月 日 平成 年 月 日

在 籍 学 科 学科

希望指導教員名

【推薦理由】

注) 他高等専門学校からの志願者は希望指導教員名を記入しなくても結構です。

受験番号	※
------	---

TOEICスコア報告書

氏 名 _____

TOEICテスト「(財)国際ビジネスコミュニケーション協会TOEIC運営委員会実施」において、下記のとおりスコアを取得していますので、報告します。

記

試験の種類	1. 公開テスト	2. IPテスト
試験日	令和 年 月 日	
取得スコア	点	

- 選抜日を基準に2年以内に取得した最高スコアを記入してください。
- 「Official Score Certificate (公式認定証)」又は「Score Report (個人成績表)」の原本を添えて出願時に提出してください。確認後、返却又は返送いたします。
- ※印の欄は記入しないでください。

郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- ゆうちょ銀行からの振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- ゆうちょ銀行からの振込は下記の振込依頼書を使用することは出来ません。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書（兼振替払出請求書）」を受け取り、必要事項を記入のうえ提出してください。
なお、振込依頼書の「ご依頼人」欄の「おなまえ」欄には、必ず受験者氏名を記入してください。
- 振込後は振込依頼書のお客さま控えを受領し、写しを入学願書の裏に貼付してください。

(注)

- 入学願書提出までに金融機関窓口で振り込むこと。
- ⑥願書添付用通知書を入学願書の裏に貼付すること。
- 志願者本人の名前で振り込むこと。
- コードは、沼津高専生は現在の6ケタの学籍番号、その他の受験生は999999と記入すること。

④振込金(兼手数料)受取書

(ご依頼人保管)

依頼日	令和	年	月	日
金	額	¥	16500	
送金手数料				
先方銀行	スルガ銀行 長泉支店			
受取人	普通預金 2141374			
	高専機構本部			
コード	受取者氏名			

上記金額正に受け取りました。

(注意)

- 必ずこの用紙にて振り込みをお願いします。
- ATM・パソコン・携帯電話等での振り込みは不可。

検定料振込用

⑥願書添付用通知書

依頼日	令和	年	月	日
金	額	¥	16500	
先方銀行	スルガ銀行 長泉支店			
受取人	普通預金 2141374			
	高専機構本部			
コード	受取者氏名			

上記のとおりお振り込みいたしましたからご通知申し上げます。

この通知書は願書に貼付して下さい。

依頼人切り取り

銀行

支店

収納印

1

銀行

支店

収納印

2

取扱銀行へお願い

- ATM・パソコン・携帯電話等での振り込みは不可。
- コード・受取者氏名を必ずご記入願います。
- 必ずこの用紙にて振り込みをお願いします。
- ATM・パソコン・携帯電話等での振り込みは不可。

銀行切り取り

③電信扱

振込依頼書 (取扱店保存)

科目

銀行取扱期間 令和7年4月25日～6月4日 (期間後取扱不可)

依頼日	令和	年	月	日
先方銀行	スルガ銀行 長泉支店	普通預金	2141374	
受取人	高専機構本部	金額	¥	16500
	沼津市大岡3600	通貨		
		当店券		
		他店券		
コード	受取者氏名			
住所				

認証印字欄

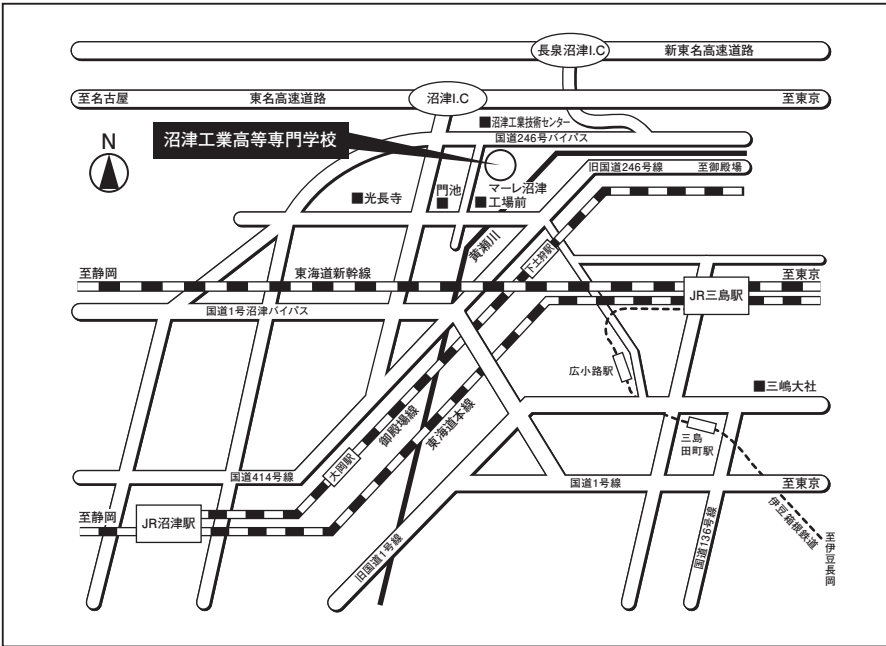
収納印

検印出納記帳

3

交通案内

●沼津工業高等専門学校



—富士急シティバス—

JR沼津駅南口より

マーレ沼津工場前行き

⑦番乗り場より

「マーレ沼津工場前」下車徒歩約10分

— JR御殿場線 —

「下土狩駅」下車徒歩20分

—東名高速道路・新東名高速道路—

沼津インターより車で10分

長泉沼津インターより車で5分



成長の芽（正面玄関前ロータリーにて撮影）

受験に関する問い合わせ先

独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 学生課入試・国際交流係
〒410-8501 静岡県沼津市大岡 3600
TEL 055(926)5962（学生課直通） E-mail nyuusi@numazu-ct.ac.jp